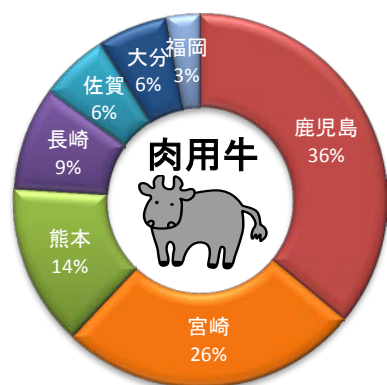
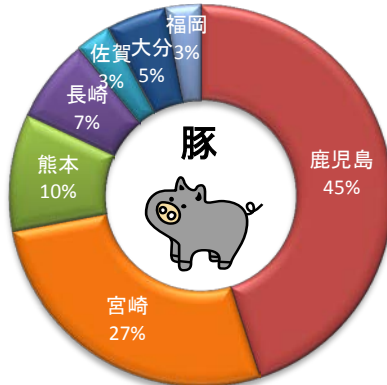


我が国の食料基地を支える志布志港と更なる地域の成長に寄与する都城志布志道路の成長に寄与する都城志布志道路

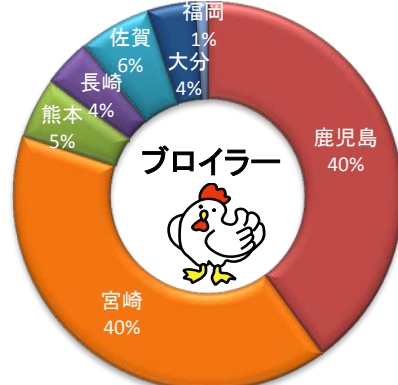
・日本有数の畜産地帯を支え、九州最大の配合飼料ターミナル基地である志布志港と現在整備中の都城志布志道路（地域高規格道路）の連携により、輸送時間の短縮や輸送コストの低減効果が図られ、**更なる地域の成長力・国際競争力の強化**が期待されます。



■肉用牛の飼養頭数 (H25)
鹿児島、宮崎の両県で九州の62%を占める。



■豚の飼養頭数 (H25)
鹿児島、宮崎の両県で九州の72%を占める。



■ブロイラーの飼養羽数 (H25)
鹿児島、宮崎の両県で九州の80%を占める。

志布志港からの配合飼料の輸送先 (H21)



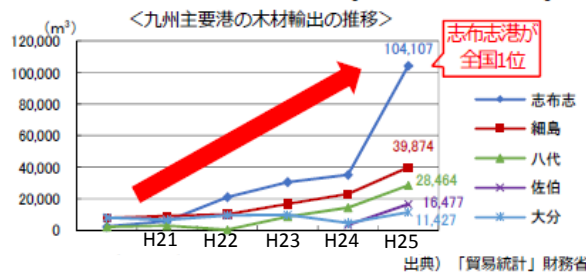
志布志港と都城志布志道路



【最近のトピック】

経済成長の続く中国をはじめとしたアジア諸国の需要拡大を受け、木材の産地に近い南九州の主要港から木材の輸出が急激に増加。（特に志布志港が顕著）全国の木材輸出の7割を占める一大拠点となっています。

木材輸出が急激に増加（全国の7割強）



道と港のつながりによる地域の活性化 ～ 地域の元気につながるインフラ整備 ～

有明沿岸道路 & 三池港



中津日田道路 & 中津港



都城志布志道路 & 志布志港



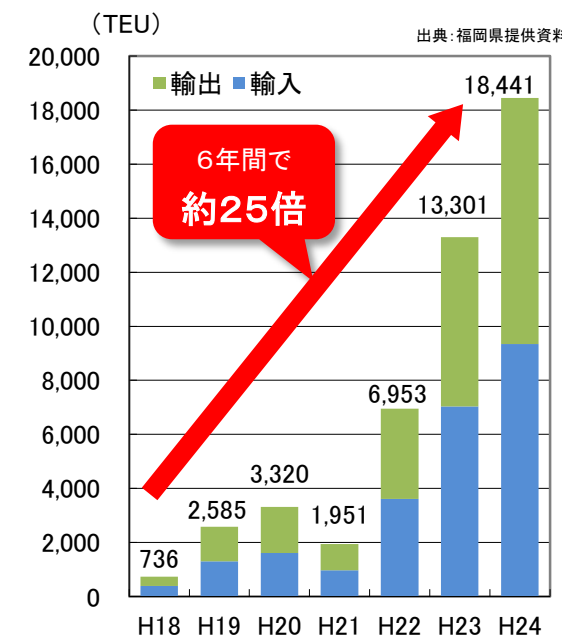
- 国際・国内物流の要としての港湾。
- 背後圏の物流アクセスを改善する道路。
- これらのインフラ連携強化により、更なる地域活性化が図られ、地域の元気につながる整備を推進します。

インフラ整備が地域の経済に与える効果

■ 有明海沿岸道路の進捗と飛躍的に増加する三池港国際コンテナ



国際コンテナ貨物量の推移

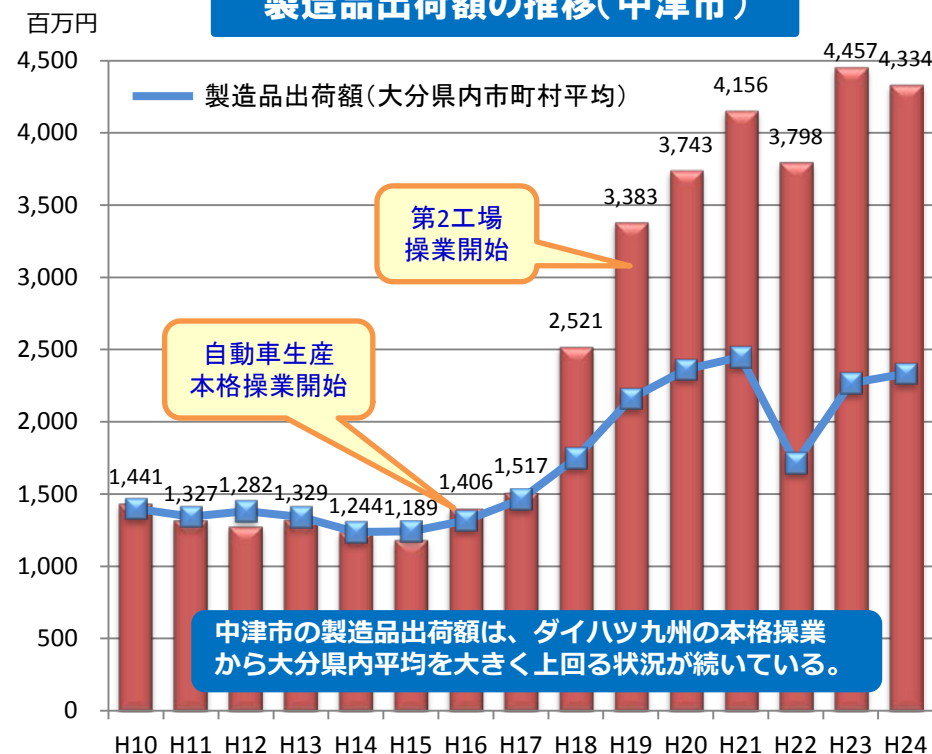


- ・ **三池港**では、国際コンテナ貨物需要に対応するため、公共ふ頭や岸壁、航路整備等の機能拡張を推進しています。
- ・ **有明海沿岸道路**（地域高規格道路）は平成20年に大牟田ICまで開通後、順次延伸し、平成24年1月には三池港と接続する大牟田IC～三池港ICが開通しました。
- ・ 港と道路の連携により、**三池港では国際コンテナ貨物量が飛躍的に増加**しています。

■ 中津港と自動車産業の立地、更なる物流環境改善の中津日田道路



製造品出荷額の推移(中津市)



- ・ **中津港**では、平成11年6月に重要港湾に指定され、岸壁や航路整備を推進しています。
- ・ 中津市では、平成16年からダイハツ九州をはじめとした自動車関連企業が立地しています。
- ・ ダイハツ九州では、福岡県久留米市でエンジンを生産し、国道212号を利用して大分県中津市の車両生産工場まで輸送後、車両を完成させています。
- ・ **中津日田道路**（地域高規格道路）の整備により、定時性の向上及び時間短縮が図られ、**更なる物流の効率化による地域産業の活性化が期待されます。**

※大分県工業統計より